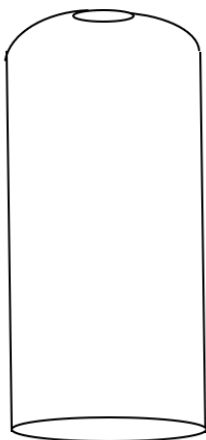


簡易・使い捨てガウンの作り方



<用意するもの>

クリーニングの時のビニールカバー（前後ともビニールのもの）
ゴミ袋（45L）1枚 輪ゴム4本
養生テープ（細いもの） ハサミ 定規



<作り方>

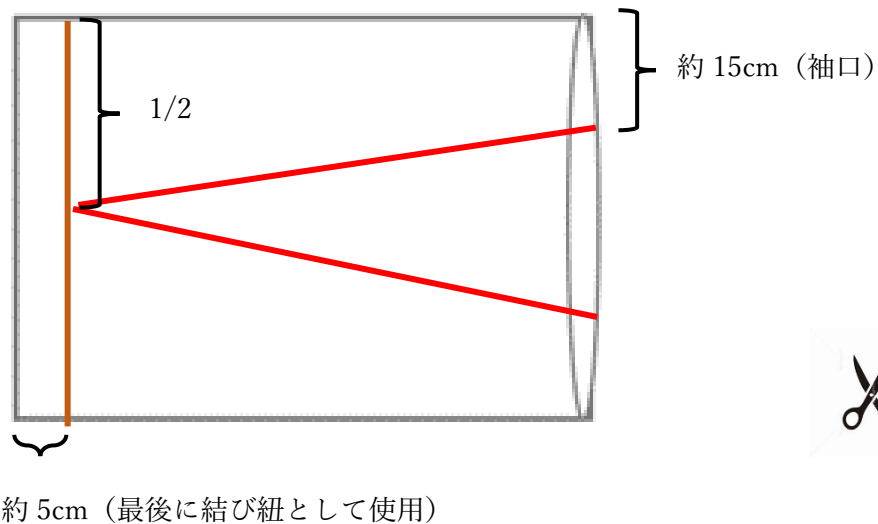
1. ビニールカバーのチェック

(薄いので、穴がないか確認しておく。穴がある場合はテープでふさぐ。肩部分の継ぎ目も忘れずにチェックする。)

※別のゴミ袋で胴体部分を作成しても可能。

2. ゴミ袋から袖部分と紐を作る

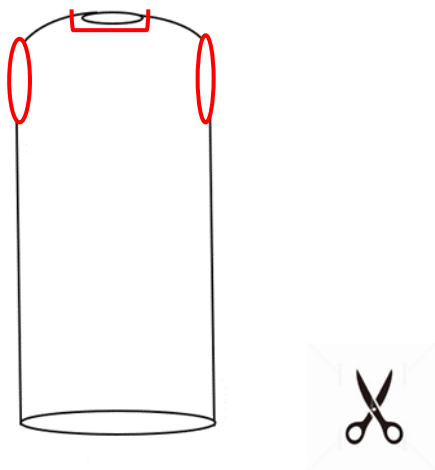
①赤と青の線部分をハサミで切る(2枚一緒に)。

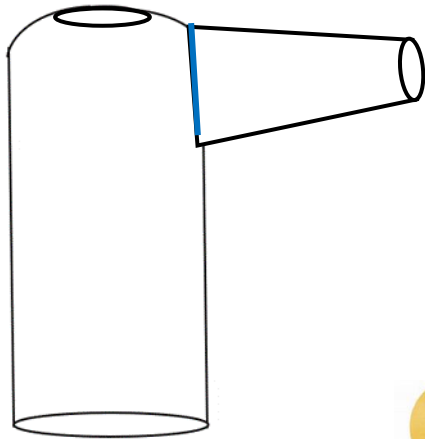


②袖の袖下部分をテープで貼り(図で赤線部分)、筒状の袖を2枚作る

3. 胴体部分に袖分部を取り付ける

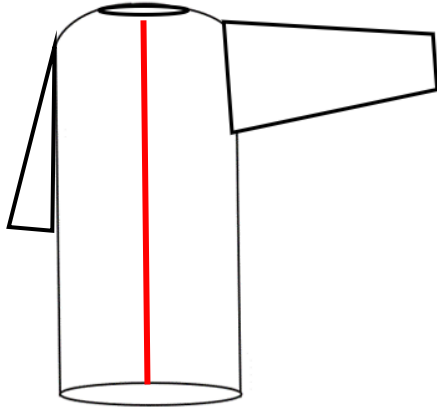
①ビニールカバーの襟ぐりと袖を取り付ける部分を切る(青線)



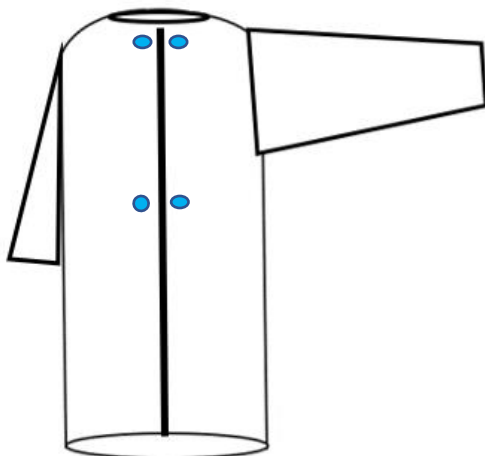


4. 後ろ身頃を作り，結び紐を取り付ける

①後ろ身頃をハサミで縦に切る（赤い線部分）



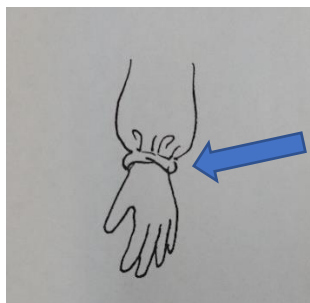
②ゴミ袋から切り出した紐部分を，適当な幅と長さに切り，4本作成する。
その紐を首のあたり2箇所，腰のあたり2箇所にテープで貼り付ける。



③丈が短い場合は、ゴミ袋等をテープで貼って継ぎ足す。

5. 袖口の処理をする

- ①袖口に 15 cmの厚紙をかませ、輪ゴムを 2 本 1 セットとしてテープで張り付ける。
貼り終わったら厚紙を取り除く。



この部分を作る

- ②左右とも袖口を処理する

6. 仕上げ

最後に穴がないか最終チェックする。(特に脇の下や肩部分，継ぎ足し部分など。)

☆使用時には感染防止のため、ガウンの着脱方法や捨て方，手指消毒方法などを学習しておく！

☆クリーニング時のビニールカバーは薄いため，ゴミ袋で胴体部分を作成したものに袖部分を取り付けるのも可能。